

今日から始めよう！ 夏の省エネ実践講座

夏は消費電力量がグーンとはね上がる季節です。下の表によると家電品の中で特にその比重が高いのがエアコンと冷蔵庫で、家庭の消費電力量の40%以上を占めています。

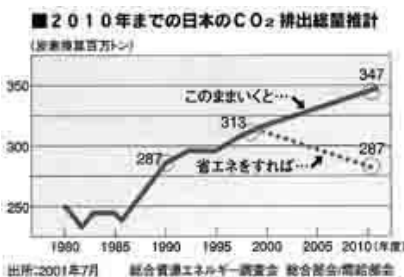
家電品は上手に使うことで、電気のムダ使いを防ぐことができます。それは、電気代の節約だけでなく、CO₂（二酸化炭素）の排出を少なくして、地球温暖化の防止にもつながります。

この夏から、かしこい省エネライフスタイル「スマートライフ」を始めてみましょう。

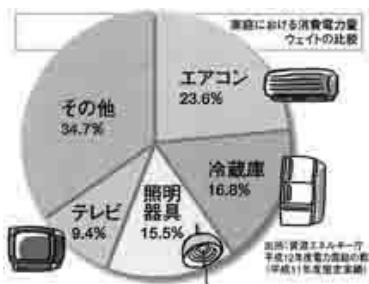
◎省エネで未来が変わる？

2010年の二酸化炭素排出量は、このままで推移すると1990年の1.2倍になるとが予測されています。

しかし、環境に優しいエネルギーの使い方、その量は90年レベルに抑えることができると予測されています。



◎省エネのカギを握るエアコンと冷蔵庫



エアコン

○冷房の設定温度は28℃を目安に

設定温度を1℃上げるだけで、消費エネルギーは変わってきます。冷房の設定温度を27℃から28℃にした場合、年間約380円の節約（電気16・33kwhの省エネ、二酸化炭素1・96kg削減）となります。

○不要なつけっぱなしはやめよう

冷房の設定温度を28℃にし、使用時間を1日1時間短縮すると、年間で約640円の節約（電気27・99kwhの省エネ、二酸化炭素3・36kg削減）となります。

○フィルターはこまめに掃除

ホコリは大敵！月に1〜2回は掃除をしましょう

○扇風機を活用しましょう

○室外機には日よけを

直射日光が当たる天板の温度は、40℃以上になることもあります。室外機は風通しの良い場所に置き、すだれで日よけをするなどの工夫をしましょう。

○植木や打ち水で涼感を窓の外の暑さ対策も重要！

よしずを掛けたり、樹木を置いたりして暑さをやわらげましょう。



冷蔵庫

○詰め込み過ぎない

詰め込み過ぎると冷気の流れが悪くなるだけでなく、物を探すのにも時間がかかり、エネルギーをムダにしてしまいます。

詰め込んだ場合と整理して入れた場合の比較では、年間で約1,570円の節約（電気66・44kwhの省エネ、二酸化炭素8・21kg削減）となります。

○こんな食品は常温でOK！

・玉ねぎ・ニンジンなどの根

菜類（風通しの良い場所に）

・しょうゆ・みそ・マヨネーズ

・缶詰・瓶詰・レトルト食品

・トマト・ピーマンなどの野菜

（前例には、開封したものやカットした野菜などは含みません）

○ムダな開閉をやめる

○開けている時間を短く

○熱い物は冷ましてから保存

○壁から適当な間隔をあけて設置

冷蔵庫が使うエネルギーのうち23%は、置き方が悪くてムダになっているエネルギーです。冷蔵庫の背面と壁の間に適度な間隔をあけるだけで、毎日154kwhが節約できます。最近はずき間不要の冷蔵庫もありますが、それ以外は左右2cm、背面10cmの間隔をとって置くようにしましょう。

